

## 幼児発達チェックシート<言語・身体>

月齢	言語	評価			身体	評価		
	項目	ア	イ	ウ	項目	ア	イ	ウ
7:0	自分の名前をひらがなで書くことができる				積み木の端を揃えて、まっすぐに塔を積み上げることができる(30cm以上)			
6:9	簡単な文字を読むことができる				きちんと角のある三角形、正方形、菱形を描くことができる			
6:6	身の回りの物の用途についてことばで定義することができる(はさみとは?のりとは?等)				目をつぶって片足ずつ交互にして立つことができる			
6:3	10までの数の概念が確立している				ジャングルジムに登ることができる			
6:0	「もし～したらどうなりますか?」の質問に答えることができる				行進、スキップ、ギャロップなどをリズムに合わせてできる			
5:9	「一番たくさん」「一番少ない」の意味がわかる				ボールを5回以上つくことができる			
5:6	「～ので」「～けど」等の接続助詞を使って2つの文をつないで話すことができる				タオルやぞうきんをしぼることができる			
5:3	最初の音が同じことばを集めて言うことができる				菱形と十字形をはみ出さずになぞることができる			
5:0	反対語がわかり使うことができる				ブランコにのって2～3回こぐことができる			
4:9	大きい音や小さい音を聞き分けて、音の大きさを言うことができる				点線で描かれている絵をクレヨンでなぞることができる			
4:6	受身文を理解して話すことができる(犬にかまれた)など				スキップができる			
4:3	「そして」「それから」「でも」などの接続詞を使うことができる				はずむボールをつかむことができる			
4:0	あとで、すぐ、今などの時の概念のことばを使って話すことができる				おぼんにお皿や茶碗をのせて運ぶことができる			
3:9	5色以上の色がわかり、その色の名前を言うことができる				ぼたんをはめることができる			
3:6	きのう、きょう、あしたがわかる				片足で5秒以上立っていることができる			
3:3	「が」「を」「に」などの助詞を使って話すことができる				思いっきり速く走ることができる			
3:0	大きい、小さい、長い、短いかわかる				両足どちらでもボールを蹴ることができる			
2:9	自分の名前を言うことができる				手すりをもって階段を昇り降りすることができる			
2:6	上下・前後がわかる				まねて○を描こうとする			
2:3	養育者もしくは保護者の話を聞くと喜ぶ				かけっこができる			
2:0	絵本を読んでいるときに「うさぎさんはどれ?」と言うと指でさすことができる				相手に向かってボールを転がそうとする			
合計		ア ( ) イ ( ) ウ ( )				ア ( ) イ ( ) ウ ( )		

ア:無関心または指示や援助をしてもできない　イ:指示や援助があればできる　ウ:自主的または一人でできる